

登壇

岩瀬： 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズの岩瀬でございます。2024 年 3 月期第 3 四半期の決算についてご説明いたします。第 3 四半期は好調なホテル事業や婚礼単価の続伸により、営業利益が前年比増益反転し、手応えのある決算を発表することができました。こちらの動画で詳細についてご説明させていただきます。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com



1 通期業績予想 上方修正

- ホテル事業、客室稼働率・平均客室単価共に計画を上回る推移
- ウェディング事業、婚礼単価が計画を上回り続伸

2 ホテル事業 平均客室単価80,000円を突破

- TRUNK(HOTEL) CAT STREET 平均客室単価80,529円
- 2023/9 OPEN TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARKも好調。外国人比率84.5%

3 ウェディング事業 第3四半期 問合せ数 前年比103.1%

- 婚姻件数は低水準で横這い、厳しいマーケット環境が続く
- 積極的広告投資を継続

最初に、決算のポイントをエグゼクティブサマリーとしてまとめております。1点目、通期業績予想を上方修正いたしました。ホテル事業、およびウェディング事業の婚礼単価が計画を上回る推移となったためです。

2点目、ホテル事業は非常に好調であり TRUNK HOTEL 1号店である渋谷の TRUNK HOTEL CAT STREET の平均客室単価は 8 万円を超える実績となりました。

3点目、第3四半期のウェディング事業、新規問合せ数は前年比 103.1%と好調に推移いたしました。ただし、足元の分母であるマーケットの婚姻件数は、依然コロナ禍前の水準に戻らないまま低迷しており、広告投資をしても問合せ数が伸びない週があるなど、厳しい状況が続くと見込んでおります。詳細を後ほどご説明いたします。

ここから、重要な経営指標を一つ一つご説明いたします。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-1. 業績予想

通期業績予想 上方修正 ホテル事業、婚礼単価等 計画を上回り好調

(百万円未満切捨て)

	第3四半期（累計）			通期				
単位:百万円	2023/3 実績 (A)	2024/3 実績 (B)	前年比 増減額 (B-A)	2023/3 実績 (C)	2024/3 前回予想 (D)	2024/3 今回予想 (E)	前年比 増減額 (E-C)	予想修正 増減額 (E-D)
売上高	35,767	35,273	-493	45,532	45,000	46,000	+467	+1,000
営業利益	5,206	3,978	-1,227	3,681	4,000	4,150	+468	+150
経常利益	4,880	3,613	-1,267	3,181	3,400	3,550	+368	+150
当期純利益	^(*1) 5,830	^(*2) 2,150	-3,680	^(*3) 4,108	1,700	1,700	-2,408	±0

(*1) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ（法人税等調整額▲759百万円）/新型コロナ関連補助金378百万円

(*2) 2024/3期 第3四半期：2025/3期 2店舗閉店を決議したため、当該店舗の減損損失171百万円。

(*3) 2023/3期：減資による繰延税金資産繰入れ（法人税等調整額▲1,573百万円）/新型コロナ関連補助金380百万円/店舗の減損損失等798百万円計上

まずは業績予想に関してです。サマリーで申し上げましたとおり、通期の業績予想を上方修正いたしました。これにより、5月に発表した時点では減収予定だった売上高も増収に転じ、営業利益、経常利益ともに1.5億円、当初計画を上回る増収増益の予想とさせていただきました。

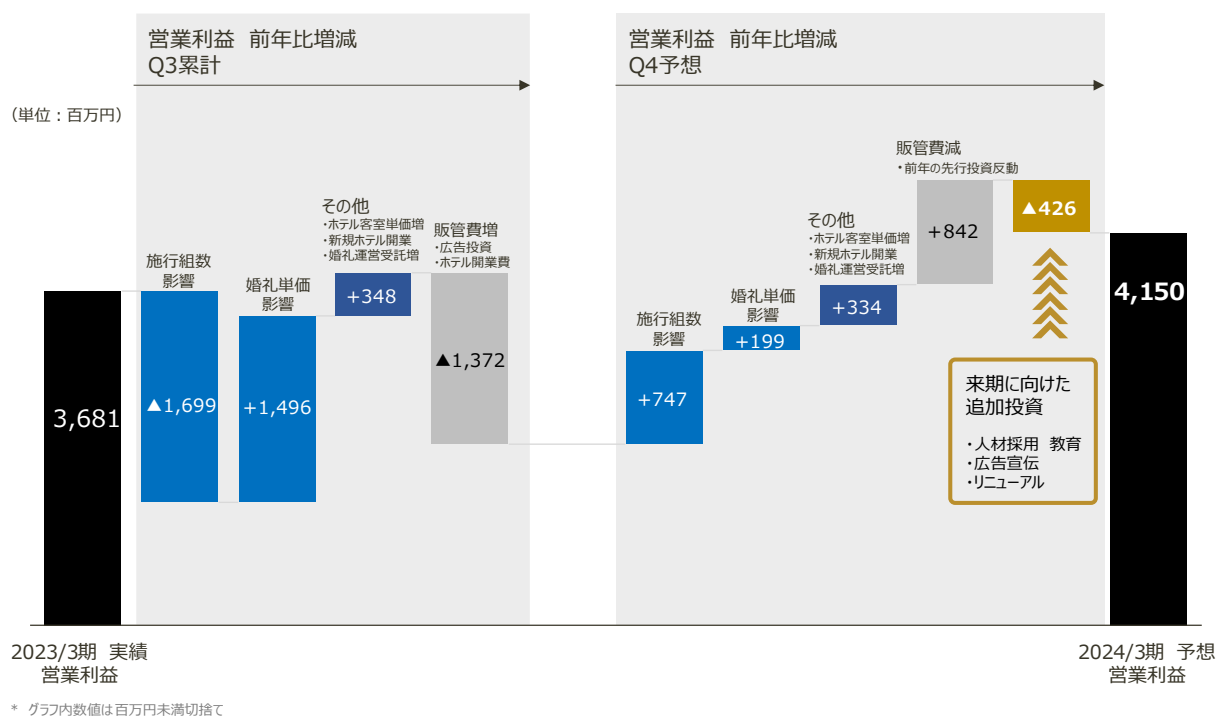
後ほど詳細はご説明いたしますが、この第3四半期に来期2025年3月期中に2店舗を閉店することを決定したため、特別損失が1億7,000万円発生しており、その影響を加味して当期純利益は据え置きとさせていただいております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-2. 業績予想 営業利益前年比詳細

好調なホテル事業等の超過利益を営業投資へ



営業利益の前年比詳細は、こちらのスライドのとおりとなっています。第3四半期まで婚礼事業の施行件数は、当初の計画どおり減少しておりますが、単価が計画以上に増加し件数のマイナスを一定量補完できました。

その他、ホテル事業や婚礼の運営受託が増加、一方で婚礼の問合せ数を増加させるための広告投資や新しいホテルの開業に伴い、販売管理費が増加し第3四半期累計では前年比マイナス12億7,700万円となっております。

ここから第4四半期は施行件数、単価およびホテル事業等周辺事業も前年を上回る計画となっています。前年第4四半期には、コロナ禍で実施を先送りしていた建物修繕などを大幅に実施したため、その反動があり販売管理費の差異による営業利益影響はプラス8億4,200万円となります。

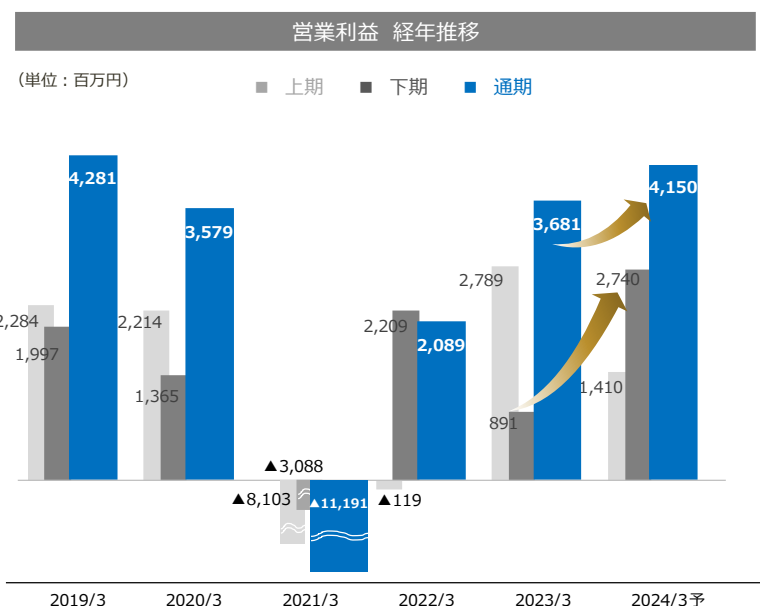
ここから厳しい婚礼マーケット環境で、引き続き問合せ数を確保するための広告投資、リニューアルなどの先行投資を約4億円ほど投下し、最終的に前年比4億6,800万円プラスの41億5,000万円の営業利益を達成したいと考えています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-3. 営業利益推移

第3四半期 増益反転 営業利益 コロナ禍前水準超過目前

**増益反転**

- 2024/3 Q3営業利益
2,568百万円（前年比+152百万円/106.3%）
- 上期は、コロナ禍の受注低迷の影響が残り、施行件数が前年比で減少。
第3四半期は施行件数同水準。
- 婚礼単価続伸
3,900千円（前年比+162千円/104.3%）

成長領域へのシフト

- 婚姻件数は、依然コロナ前水準まで回復せず。厳しいマーケット環境が続くが、運営受託事業、ホテル事業を成長ドライバーとして推進。
- ホテル事業は、高い平均客室単価、稼働率を維持。新規ホテル出店予定も堅調に推移。
- コロナ禍前の営業利益 4,281百万円超過目前

繰り返しになりますが、下期は営業利益前年比プラスの増益反転、経年推移で見ても下期はコロナ禍前を超える営業利益を実現できる見込みとなっております。婚姻件数がコロナ前の水準に戻らず厳しくなっていく中で、運営受託事業の強化やホテル事業を次の成長ドライバーとして推進することで、今後の企業価値向上を図ってまいります。

サポート

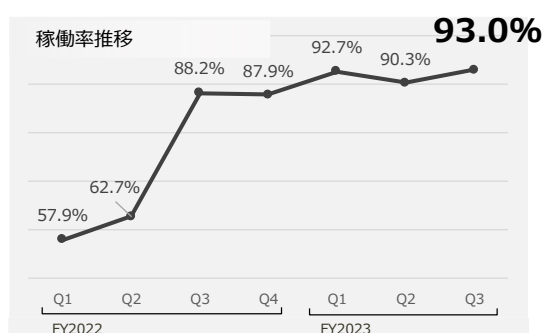
日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

1-4. ホテル事業の状況

TRUNK(HOTEL) CAT STREET 平均客室単価80,000円突破



TRUNK(HOTEL) CAT STREET (渋谷区神宮前)



ここからは、ホテル事業の状況をご説明いたします。サマリーでお伝えしましたように、TRUNK HOTEL 1号店である渋谷の TRUNK HOTEL CAT STREET は、平均客室単価がついに 8 万円を超え、第 3 四半期は平均 8 万 529 円となりました。

稼働率も 93%と非常に好調です。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK 2023年9月オープン以降好調



TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK (渋谷区富ヶ谷)

2023/Q3 実績

平均客室単価 **76,779円**

稼働率 **81.1%**

外国人比率 **84.5%**

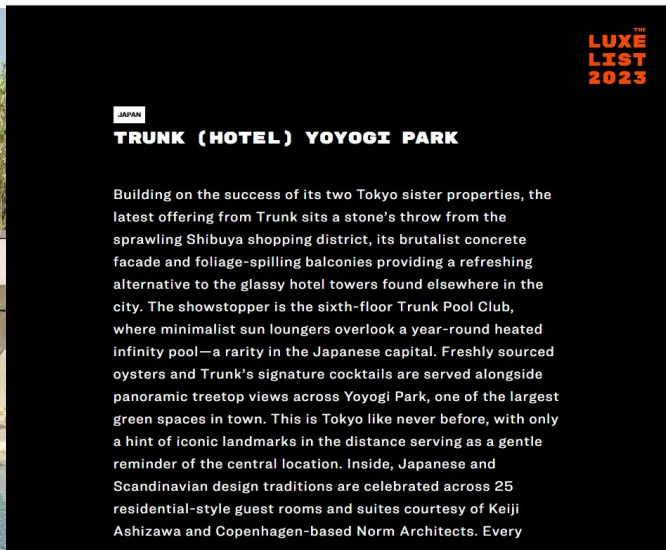
2023年9月に新たにオープンした、TRUNK HOTEL YOYOGI PARK も海外の方々に非常に人気を博しており、平均客室単価 7 万 6,779 円、稼働率 81.1%、外国人比率は 84.5%にも及んでいます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK ホテルアワード受賞

アジアパシフィックのトップトラベルメディア「DestinAsian」が毎年発表する
アジア & オセアニア圏のベストニューホテルアワード「THE LUXE LIST」に選出
日本からはTRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK とBulgari Hotel Tokyo のみ選出



オープン後すぐに、アワードも受賞することができました。アジアパシフィックのトップトラベルメディア、DestinAsian が毎年発表するホテルアワードであり、日本からは Bulgari Hotel Tokyo 様と、TRUNK HOTEL の二つのホテルが選ばれております。

なぜ、ここまで海外の方に選んでいただけるのか、ここで実際にご宿泊いただいた海外のお客様にインタビューをしておりますので、ご覧ください。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

映像： 海外にはどのぐらい行きますか。

かなり頻繁に旅行します。月に 1 階は世界各国に旅をしていますね。

日本は何度目ですか。

3 回目です。

前はどんなホテルを選びましたか。

どちらかというクラシックなビジネスホテルでした。ここはより素敵なブティックホテルで私はこちらのほうが好きです。

TRUNK をどこで知りましたか。

Google で検索して、多くの推薦コメントを読みました。一緒に旅行している友人が見つけて、私たちは Instagram もチェックして、テイストが自分たちの好みにとても合っていたので選びました。

海外にはどのぐらい行きますか。

年に 5～6 回は海外旅行をしています。仕事や休暇などさまざまです。

TRUNK を選んだ理由は。

Tablet Hotels というウェブサイトで見つけました。デザインに重点を置いたホテルを厳選したサイトです。本当に素敵なデザインで落ち着いた雰囲気が気に入って選びました。さまざまな観光スポットに近い場所ながら、観光客で混雑した乱雑さがなくバランスが良いと感じました。

実際に泊まった印象は。

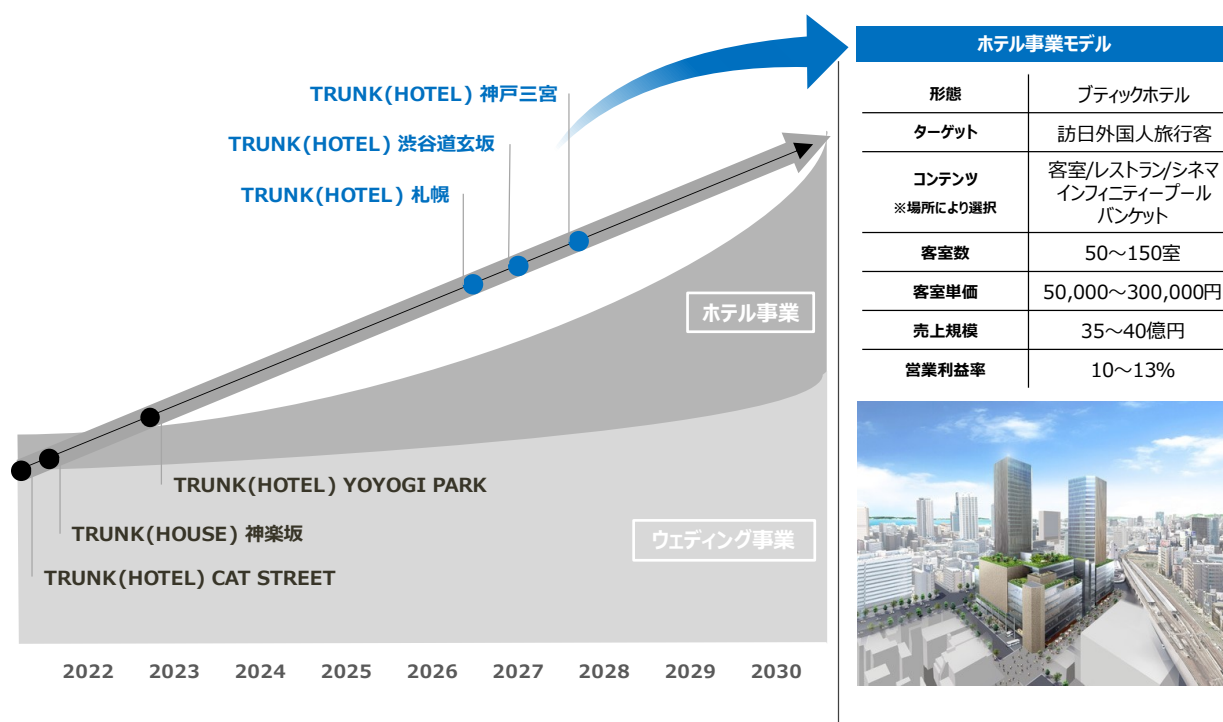
デザイン全てがとても美しかった。スタッフの挨拶、バーのスタッフの能力も含め細部へのこだわりが素晴らしく、本当によく考えられていてとても落ち着いた空間でした。全体的にしっかりと構造化されており、とても満喫できた滞在でした。

岩瀬： お聞きいただいたとおり、SNS 戦略やアワードの受賞によって各国現地の旅行サイトに取り上げていただくなど、独自の海外プロモーションを展開している結果、一般的な宿泊予約サイトではなく、外国人同士の友人紹介、SNS などのルートからお客様を獲得できていること。また、デザイン性やサステナビリティなどの細部にこだわっている結果、そういった付加価値に満足感を感じていただけることがお分かりいただけたかと思います。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

EVOL2030 成長ドライバーのホテル事業の拡大に注力



今後の成長ドライバーとなるホテル事業に関して、新たな札幌も含めて、現在3店舗の出店が決定しております。3店舗の事業モデルは前回から開示させていただいているとおりです。右の表にありますとおり、売上高は1店舗当たり35億円～40億円規模、営業利益率は10%～13%を計画しております。引き続き、ホテル事業の拡大に注力してまいります。

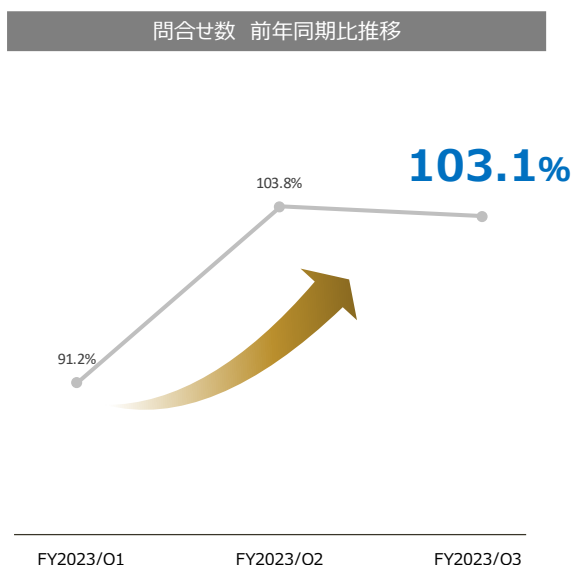
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-7. ウェディング事業 先行指標

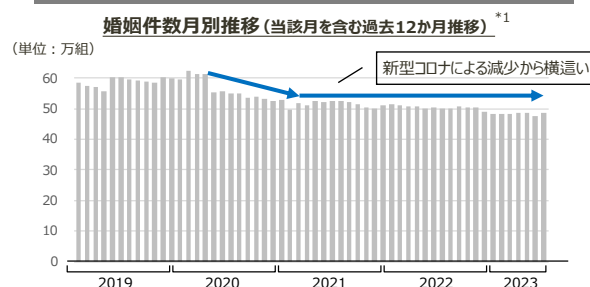
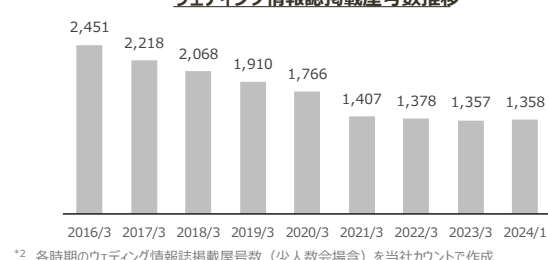
広告投資により問合せ数を確保 前年比103.1%

問合せ数 前年同期比推移



* FY2022/Q1-FY2022/Q3 の「問合せ数」「当期純増」を100%とした場合の
FY2023/Q1-FY2023/Q3 同時期「問合せ数」のパーセンテージをグラフ表示
* 対象店舗：既存店 62店舗

競争環境

ウェディング情報誌掲載屋号数推移 ^{*2}

ここからは、ウェディング事業の先行指標に関してご説明いたします。まず新規問合せ数は、左のグラフに記載のとおり第3四半期は前年比103.1%となりました。

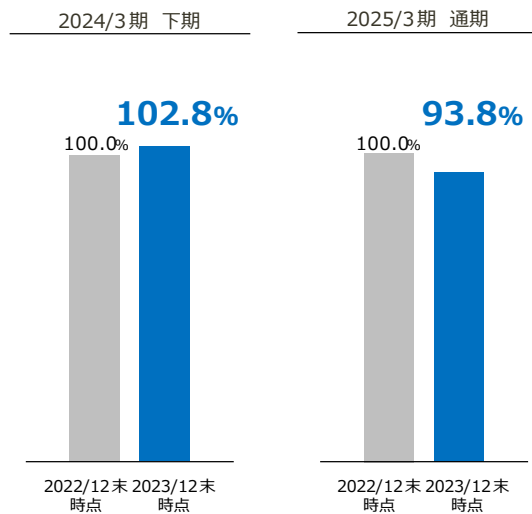
ただし、右のグラフにありますとおり、婚姻件数は依然低迷しておりマーケットは厳しい状況です。足元1月のマーケットの問合せ数は、業界情報を集約すると前年比では80%台となっており、当社は広告投資の結果マーケット水準よりは高いですが、前年比100%台を下回る週も出てきており、2月の初旬はイベント実施などの効果により1月よりも若干回復しておりますが、一進一退の状況にあります。よって、引き続き広告投資やリニューアル投資の継続が必要と判断しております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

閉店等に伴う受注残組数減少を 好調な婚礼単価、ホテル事業で補完

受注残組数 前年同時期比



* 2022/12末時点の2024/3期 下期 及び2025/3期 通期の「受注残組数」を100%とした場合の2023/12末時点の「受注残組数」パーセンテージをグラフ表示
* 対象店舗：全店 62店舗

- 2025/3期 通期受注残状況の背景
 - 2店舗閉店影響（閉店による営業利益影響はプラス）
 - 旗艦店大規模リニューアルに伴う、工事期間中の受注停止
 - 2024/3期 Q1の受注低迷影響をQ2以降で挽回中
- 婚姻件数が低迷しているため、広告投資をしても、問合せ数は週によって一進一退の状況
- 婚礼単価向上に取り組み、施行件数のマイナスを補完

参考：婚礼単価 経年推移（四半期累計）



12月末時点の受注残組数に関しては開示のとおりです。進行期の下期は102.8%と、先に申し上げましたとおり前年比を上回る推移ですが、来期に関しては93.8%となっています。

理由は3点ございます。1点目は、来期2店舗の閉店を決定しており、その店舗の受注をストップしていること。2点目は、都内の旗艦店の全館リニューアルを予定しており、工事期間の受注ができないこと。3点目は、以前から開示してまいりましたとおり、2023年7月まで問合せ数は前年比100%を下回って推移したため、その受注低迷影響が残っているものです。

マーケット全体の状況を踏まえ、施工件数は厳しい状況が続くと思いますが、その分、婚礼単価に注力し、何より成長ドライバーであるホテル事業や婚礼運営受託自体を伸ばすことで、補填していると考えています。

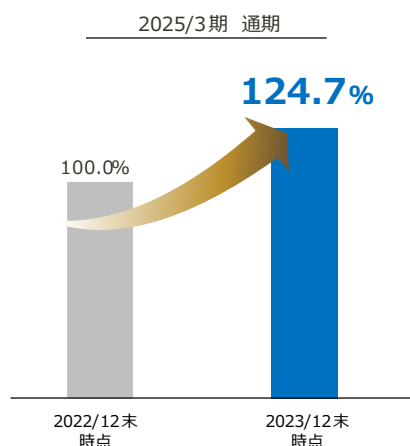
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

1-7. ウェディング事業 先行指標

婚礼運営受託 提携先増加に伴い、受注残組数も伸長

(運営受託) 受注残組数 前年同時期比



* 2022/12 末時点の婚礼運営受託施設（他社ホテル）の「受注残組数」を100%とした場合の2023/12 末時点の「受注残組数」のパーセンテージをグラフ表示
 * 対象店舗：2022/12 末時点 2店舗 2023/12 末時点 5店舗



その婚礼運営受託の受注残ですが、お手伝いさせていただき施設数の増加に伴い、来期の受注残組数も前年同時期比 124.7%と増加しています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-1. 連結損益計算書 概要

第3四半期 前年比増益反転

(百万円未満切捨て)

単位：百万円 (%：売上高比)	2024/3 Q3実績	前年同期	
		実績	増減
売上高	35,273	35,767	-493
■国内ウェディング事業	34,388	35,247	-859
TRUNK(HOTEL)	4,142	3,487	+654
■その他	885	519	+366
売上総利益	23,444 66.5%	23,300 65.1%	+144 +1.4pt
販管費	19,466 55.2%	18,094 50.6%	+1,372 +4.6pt
営業利益	3,978 11.3%	5,206 14.6%	-1,227 -3.3pt
経常利益	3,613 10.2%	4,880 13.6%	-1,267 -3.4pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,150 6.1%	5,830 16.3%	-3,680 -10.2pt
EBITDA	5,266	6,504	-1,237

前年差異要因

■ 売上高

前年同期比 -493百万円

✓ 婚礼施行組数 -811組

・長期化したコロナ禍の受注低調による余波

・前年（2023/3期）実績は、一昨年前からの
挙式日延期による一時的な件数増があったため

✓ 婚礼単価 +162千円

✓ ホテル事業（TRUNK）好調、
婚礼運営受託事業、その他（旅行、法人宴会等）の増加

■ 販管費

前年同期比 +1,372百万円

✓ 新規ホテル運営費の増加

✓ 受注組数増加のため、積極的営業投資

■ 当期純利益

前年同期比 -3,680百万円

✓ 前年（2023/3期）コロナ補助金 378百万円計上

✓ 前年（2023/3期）減資に伴う繰延税金資産繰入
法人税等調整額▲759百万円計上✓ 第3四半期（2024/3期）減損損失171百万円計上
来期（2025/3期）2店舗閉店を決議したため

* EBITDA

営業利益+償却費

それでは、ここから第3四半期の連結決算概要に関してご説明いたします。まずはPLの状況です。売上高 352 億 7,300 万円、売上総利益 234 億 4,400 万円、販売管理費 194 億 6,600 万円、営業利益 39 億 7,800 万円、経常利益 36 億 1,300 万円となりました。

期初の実績予想からご説明しておりますとおり、今期は取り扱い組数が前年より 811 組少ない影響で、前年同期比 4 億 9,300 万円減収しています。先々の受注増に向けた広告や人材投資により、販売管理費は 13 億 7,200 万円増加。結果として営業利益、経常利益は約 12 億円の減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は 21 億 5,000 万円、前年同四半期は減収に伴う繰延税金資産の回収可能性の見直しを行ったため、四半期純利益が 7 億 3,100 万円増加しており、その反動のため減益幅が大きくなっています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

2-2. 国内ウェディング事業 内訳

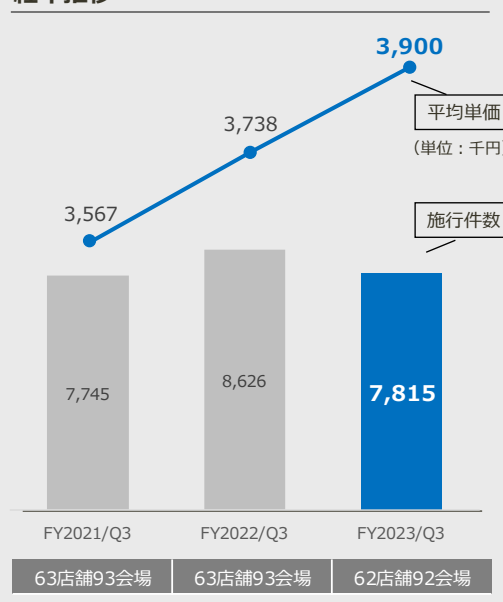
ウェディング事業 婚礼単価続伸
運営受託・ホテル事業 増加

(百万円未満切捨て)

単位：百万円 (%：売上高比)	2024/3 Q3実績	前年同期	
		実績	増減
売上高	34,388	35,247	-859
直営店婚礼 (TRUNK含)	30,443	32,219	-1,776
■ 施行件数 (件) (*1)	7,815	8,626	-811
■ 平均単価 (千円) (*2)	3,900	3,737	+162
■ 平均人数 (人) (*2)	59.4	56.6	+2.8
コンサルティング	969	815	+153
■ 施行件数 (件) (*3)	1,535	1,083	+452
宿泊、レストラン、等	2,974	2,212	+762
売上総利益	23,010	23,017	-7
	66.9%	65.3%	+1.6pt
営業利益	5,268	6,542	-1,273
	15.3%	18.6%	-3.3pt

* 国内ウェディング事業は、(株)T&G (株)TRUNK (株)Dressmore (株)GENTLE

経年推移



(*1) 施行件数は、挙式のみ (披露宴実施無) の施行件数を含み算出
 (*2) 平均単価、平均人数は、挙式のみ (披露宴実施無) の施行件数を含まず算出
 (*3) 婚礼運営受託、レストラン婚礼、オートチャールディングの施行件数計

国内ウェディング事業に関して、より詳細にご説明いたします。当セグメントの売上高は343億8,800万円。取り扱い組数は、先ほど申し上げましたとおり、前年同期比811組少ない7,815組、単価は平均人数が2.8名増加をし、前年同期比16万2,000円増の390万円となりました。

今期の取り扱い組数が減少している理由は、過去の決算でも申し上げましたとおり大きく2点です。1点目、ウェディング事業は、申し込みから施行まで約半年から8カ月のリードタイムがあり、現在の取り扱い組数はコロナでの問合せの減少による受注低迷が影響しているためです。

2点目として、前年は2021年から挙式日変更されたお客様の婚礼が一時的に増加していたことが理由です。一方で、右のグラフにありますとおり、婚礼単価は堅調に増加をしています。売上総利益は前年同期比700万円減の230億1,000万円、営業利益は前年同期比12億7,300万円減の52億6,800万円となっています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-3. 連結 貸借対照表＜資産の部＞

ホテル出店に伴う固定資産増

(百万円未満切捨て)

単位:百万円	2023/3末	2023/12末	増減	主な増減要因
流動資産	17,281	14,222	-3,059	■現金及び預金 -2,970百万円 ・ 2023/3期 第4四半期の修繕投資の一時的支出 ・ TRUNK(HOTEL) YOYOGI PARK 建築関連支出 ・ 借入金返済 ■有形固定資産 +1,069百万円 ・ 新規ホテル開業
現金及び預金	12,527	9,557	-2,970	
固定資産	37,953	39,174	+1,221	
有形固定資産	27,112	28,182	+1,069	
無形固定資産	226	380	+153	
投資その他資産	10,614	10,612	-2	
資産計	55,235	53,397	-1,837	

連結のBSはご覧のとおりです。コロナ禍で増加した有利子負債を計画的に返済できていること、TRUNK HOTEL 新店開業のために現預金が30億円ほど減少しておりますが、計画的な資金繰りにより安定した現預金水準を維持できています。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-4. 連結 貸借対照表＜負債・純資産の部＞

計画通り有利子負債返済
自己資本比率30%台まで回復

(百万円未満切捨て)

単位:百万円	2023/3末	2023/12末	増減	主な増減要因 ■有利子負債 -2,328百万円 ✓ 長期借入金 -1,760百万円
負債合計	39,481	36,076	-3,405	
流動負債計	15,290	13,567	-1,722	
短期借入金	1,410	1,005	-405	
(1年以内)長期借入金	5,447	5,284	-162	
固定負債計	24,191	22,508	-1,682	
長期借入金	19,621	17,860	-1,760	
純資産計	15,753	17,320	+1,567	
負債・純資産計	55,235	53,397	-1,837	
有利子負債	26,478	24,149	-2,328	
自己資本比率	28.5%	32.4%	+3.9pt	

負債・純資産の部は先に申し上げましたとおり、有利子負債が減少し自己資本比率は 32.4%まで回復してまいりました。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

2-5. 配当予想

安定配当を目指す

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	通期
2024/3期 予想		10円	20円
2024/3期 実績	10円		
2023/3期 実績	0円	20円	20円

2022/3期 実績	0円	0円	0円
2021/3期 実績	0円	0円	0円
2020/3期 実績	10円	10円	20円

今期の配当予想に変更はございません。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

第一種優先株式 全株式の取得・消却を決議 コロナ禍で実施した資本増強策 終結

第一種優先株式 概要

保有者	農林中金キャピタル2019投資事業有限責任組合
株式数	2,000株
価額	1株につき 金1,000,000円
資金調達額	20億円
優先配当年率	8.8% (年)
	※2024年4月 取得予定 希薄化リスク解消、優先株式配当 2024年6月で終了

第二種優先株式 概要

割当先	Tsunagu Investments Pte.Ltd.
株式数	1,000株
価額	1株につき 金1,000,000円
資金調達額	10億円
優先配当年率	3.0% (年)
	※2023年4月 消却済

- **2021年2月**
第三者割当による第一種、第二種優先株式の発行を決定
- **2021年4月**
第一種、第二種優先株式の払込完了
- **2022年12月**
第一種優先株式 割当先農林中央金庫から、
農林中金キャピタルへ譲渡
- **2023年4月**
第二種優先株式 普通株式へ転換
- **2023年4月**
自己株式（第二種優先株式）消却
- **2024年4月**
第一種優先株式 金銭による償還、消却予定

適時開示でもお知らせしておりますが、第一種優先株式を 2024 年 4 月に取得・消却することを決議いたしました。コロナ禍で実施した資本増強策をこれにて終結させることができる見込みとなっています。

ここからは、トピックスをいくつかご紹介させていただきます。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

来期に向けた先行投資着手 2025/3期も7店舗でリニューアルを計画

種別	対象店舗数	1店舗あたり 投資額	リニューアル内容
大規模 リニューアル	1店舗	400百万円	全館リニューアル
中規模 リニューアル	6店舗	60～85百万円	チャペル、付帯施設等 一部設備のリニューアル
家具入替	検討中	3～5百万円	会場内の家具・調度品の デザインチェンジ

ウェディング施設のリニューアルは、受注を伸ばすための有効な施策の一つではありますが、すでに来期の計画に着手しております。

来期も継続的にリニューアルを実施する予定です。

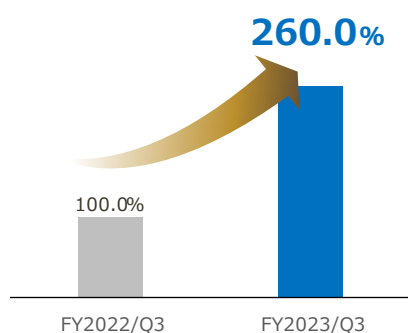
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

海外からの問合せ 急増 「T&Gオートクチュールデザインウェディング」

国内外の著名人の結婚式を数多く手がけてきた「T&Gオートクチュールデザインウェディング」
発足から10年、場所や形態を問わず、ウェディングフォト、セレモニー、パーティーまで幅広く対応しています

■ 問合せ数 前年同期比



* FY2022/Q3の海外からの問合せ数を100%とした場合の
FY2023/Q3の問合せ数のパーセンテージをグラフ表示



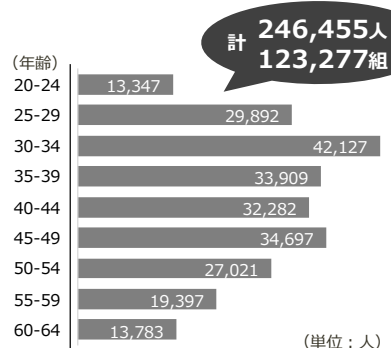
著名人の方々のウェディングを数多く手がけてきたオートクチュールデザインチームへ、引き続き海外富裕層の方々からのお問合せが増えています。4月～12月までの約半年で、前年の2.6倍のお問合せをいただいております。

日本で結婚式をされたいというものや、旅行と合わせてウェディングフォトを希望される方などさまざまです。

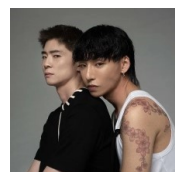
サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-3. ウェディング事業 多様なスタイルへの挑戦

世界的に活躍するTaiki & Noahをメインモデルに
多様なウェディングスタイルを提案■ 結婚の平等が実現したら結婚する
可能性のある人数（推計）

*「認定NPO法人虹色ダイバーシティ」調べ
国政調査2020における未婚者の人数を基にLGBTQ人口を2.1%として、
未婚率を異性カップルと同じと仮定して推計



北海道生まれのTaikiと韓国生まれのNoahの日韓ボーイズカップル。ニューヨーク、ヨーロッパ、東京などの多くのコレクションや雑誌、広告などで活躍する世界的モデル。モデル業のみにとどまらず、プロダクト制作や音楽活動など幅広く活躍し、Taikiが代表取締役を務めるOffice Brillerにてモデルのプロデュースにも注力。

多様なウェディングスタイルの提案を目的として、世界的に活躍される Taiki & Noah 様をメインモデルに起用したプロモーションを行っております。

サポート

日本 03-4405-3160 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

最後に決算発表後、投資家の方々からいただいた代表的な質問に回答いたします。一つ目のご質問です。現時点での先行指標から来期をどのように計画しているか。

先ほど申し上げましたとおり、来期受注残組数は 93.8%とやや弱い状況にあります。閉店や大規模リニューアルに伴う工事期間の影響はありますが、マーケット全体の婚姻件数が増加しない以上、厳しい環境が続くことはかねてから想定して動いております。

その前提の上で、婚礼事業においては、販売推進による単価の向上に注力をし長期的な観点で業績向上が難しい店舗の閉店を決定するとともに、コロナ禍で筋肉質となった体制の維持による採算性強化、成長ドライバーであるホテル事業や婚礼運営受託事業は、適切な投資を行い利益を確保できるよう、現在、来期予算を設計しています。

二つ目のご質問です。TRUNK HOTEL の平均客室単価が高いのはなぜか。

インバウンド需要に伴い、マーケット全体の客単価が上昇しているのはもちろんですが、TRUNK HOTEL 独自の戦略によるところも非常に大きく影響しています。

一般的なホテル業界のダイナミックプライシングという方法を取らず、デザインやサステナビリティにこだわった内装、アメニティ、アクティビティの提供など、細部にこだわった付加価値を高めることで、常に一定水準の価格で販売することが可能となっています。

また、宿泊予約サイトに全面的に頼らず、大部分が SNS などの独自のルートでの集客によるものであることから、安定した高価格での販売を可能としているという側面もございます。

以上でございます。引き続き皆様の信頼にお応えできるよう尽力してまいります。最後までご視聴いただきありがとうございました。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、当社は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。さらに、利用者が当社から直接又は間接に本サービスに関する情報を得た場合であっても、当社は利用者に対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて会員自身の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者自身が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による本規約に基づく利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して会員が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本	03-4405-3160	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com